

新年あけまして
 おめでとうございます。



吉備津神社

目次

● 年頭のごあいさつ	● 西部労福協
岡山県労福協 会長 森 信之……P 2	第8期理念・歴史・リーダー養成講座………P 7
岡山県 知事 伊原木隆太……P 3	島根原子力発電所視察………P 7
連合岡山 会長 森 信之……P 4	第41回研究集会………P 7
中国労働金庫東部工リア営業本部	● 岡山県労福協
本部長 金澤 稔……P 4	役員研修会………P 8
こくみん共済coop岡山推進本部	研修会………P 8
本部長 原田 茂……P 5	出前講座………P 8
岡山県生協連 会長理事 平田 昌三……P 5	生活応援基金………P 9
● 一般社団法人岡山県労働者福祉協議会	● 中国労働金庫岡山支店 ご紹介………P 10
2023年度（臨時）社員総会開催………P 6	● こくみん共済coop/中国労働金庫………P 11/P 12



2024年 年頭挨拶

一般社団法人 岡山県労働者福祉協議会
会長 森 信之

新年あけましておめでとうございます。

昨年は、岡山県労福協の諸活動に対しまして、ご理解とご協力をいただき厚くお礼申し上げます。

4年あまり続いた新型コロナウイルス感染症が5類に移行し、初めての新年を迎えました。これまで長きにわたるコロナ禍は、国民生活を一変させ貧困や格差の拡大、社会の分断をさらに深刻化させました。加えて物価高により日々の生活は苦しくなっています。このような状況を自助だけで乗り切ることが極めて難しいことは、私たち自身が身をもって体験しました。公的セーフティーネットの強化を継続して求め、次の感染症のパンデミックや経済不況などで再び苦しむ人が溢れてしまうことのない、社会を実現していかなければなりません。公助のあり方を見直すとともに、共助の力を発揮することが求められています。労福協が果たす役割は、益々大きくなり、「連帯」、「協同」、「助け合い・支えあい」の社会を実現するための取り組みを強化していきます。

岡山県労福協は中央労福協や西部労福協の活動に積極的に参加するとともに、労働者自主福祉運動の歴史・理念の研修や労福協運動の推進、高校生のための出前講座、地区労福協との連携強化を図り、労福協の活動を進めてきました。昨年は新たに「生活応援基金」を立ち上げて生活困窮者ならびに子ども食堂の支援をスタートすることが出来ました。引き続き、皆様のご支援、ご協力をお願いします。

本年も時代に即した運動スタイルにチャレンジし、運動を前進させていきます。そのためには、労福協・労働組合・福祉事業団が連携し、一丸となって取り組むことが必要であり、「誰一人とりのこされない」持続可能な社会を創造するために労働者自主福祉活動を進めていきます。今まで以上に、連合岡山、労働金庫、こくみん共済coop、岡山県生協連の皆様との「ともに運動する」関係を強化し、共助の輪を拡げるとともに、公的セーフティーネットを拡充させ、誰もが安心して暮らし、働くことのできる社会をめざして、社会的な役割を果たしていきます。

終わりにになりましたが、本年も岡山県労働者福祉協議会に対しまして、皆さんの格段のご支援・ご協力をよろしく願いすると共に、皆様とご家族にとりまして、健康でご多幸な年となりますようお祈り申し上げ、年頭のご挨拶とさせていただきます。本年もよろしくお願いいたします。



すべての県民が明るい笑顔で暮らす 「生き生き岡山」を目指して

岡山県
知事 伊原本 隆太

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

新型コロナウイルス感染症が感染症法の5類感染症に移行し、コロナ禍前には恒例であったさまざまな交流やイベントが再開するなど、県内各地で活気やにぎわいが戻ってきております。

輸入物価の上昇などに伴う物価高の影響はあるものの、コロナ禍からの経済活動の再開・成長やインバウンドの回復など、好循環の流れをさまざまな分野に波及させながら、ポストコロナにおける本県の持続的な発展に向け、取り組んでまいります。

私は、就任以来、「教育再生」と「産業振興」の二本柱を本県発展の原動力として強力に推進してまいりました。

教育の再生については、児童生徒の暴力行為発生割合や非行率が就任以来大幅に改善するなど、取り組みの成果が表れてきていると考えています。引き続き、児童生徒の学ぶ力の育成や落ち着いて学習できる環境の整備に取り組んでまいります。

産業の振興については、昨年度、27件の誘致が決定し、2,100億円以上の投資を呼び込み、新たな雇用を創出するなど、確かな成果を挙げております。市町村とも連携しながら、さらなる企業誘致と投資の促進や、中小企業等への支援などに努めてまいります。

さらに、喫緊の課題である「少子化対策」については、昨年4月に新たな組織を設け、結婚、妊娠・出産、子育ての環境の整備などに全力で取り組んでいるところです。おかやま出会い・結婚サポートセンターが関わった成婚数が、目標としていた500組を超えるなど、取り組みの成果も着実に表れてきており、引き続き、ライフステージに応じた切れ目ない支援を通じて、希望する誰もが安心して子どもを産み育てることができる社会とするための施策を強力に推進してまいり所存です。

また、平成30年7月豪雨災害の教訓を風化させないよう、防災意識の向上や災害などへの対応能力の強化に引き続き取り組むとともに、DXの推進や脱炭素社会へ向けた対応など、将来を見据え、本県の持続的な発展に結びつく施策を積極的に進めてまいります。

今年、第3次晴れの国おかやま生き生きプランの最終年に当たります。プランに掲げる目標達成に向け、さまざまな主体と連携しながら、すべての県民が明るい笑顔で暮らすことのできる「生き生き岡山」の実現に向けた取り組みを加速してまいりますので、引き続き、ご理解とご支援を賜りますようお願いいたします。



新年のご挨拶

日本労働組合総連合会 岡山県連合会
会長 森 信之

新年あけましておめでとうございます。

岡山県労働者福祉協議会 会員の皆様には、ご家族とともに穏やかに新年を迎えられたこととお喜び申し上げます。

昨年は、連合岡山の活動に対しまして、ご理解とご支援を賜りお礼申し上げます。昨年からスタートした「AMD A子ども食堂支援プラットホーム」への支援についても、県労福協の皆さんにもご賛同いただき、ご支援をいただきました。

連合岡山は、すべての働く仲間と困難な状況にある方々の「必ずそばにいる存在」となれるよう運動を進めていきます。

そのためにも労福協が取り組まれている「2030年ビジョン」を共有し、貧困対策などの政策制度の充実・改善を求めています。誰一人取り残されることのない、持続可能で包摂的な「働くことを軸とする安心社会」の実現に向けて、共に前進させていきましょう。

最後になりますが、岡山県労福協・各地区労福協の益々のご発展、皆様のご健康とご多幸をお祈り申し上げます。



新年のご挨拶

中国労働金庫東部エリア営業本部
本部長 金澤 稔

新年あけましておめでとうございます。

旧年中は、中国労働金庫の事業推進につきまして、格段のご協力をいただきましたことに深く感謝申し上げます。

新型コロナウイルス感染症が5類に移行し、社会・経済活動も感染拡大前の姿を取り戻しつつありますが、急激な円安による物価高騰、また日銀による長期金利上昇の容認など、勤労者の生活の先行きは非常に不透明な状況となっています。働く方々とその家族の生活の安定に向けて、家計の見直し運動を通じた可処分所得の向上など、労福協と連携した運動がますます重要となっています。

中国労働金庫では、「とことん聴きたい、あなたの想い」をコア・バリューとしたブランド確立を展開しています。また、2024年度から「第8期中期経営計画」へ移行し、持続的により質の高い「お役立ち」が実践できる体制整備を進め、福祉金融機関として働く方々とその家族の幸せを第一に考え、「人」と「人」とのつながりを大切にしながら推進を引き続き展開してまいります。

皆さまの今年1年のご多幸とご健勝を心よりお祈り申し上げ、新年のごあいさつとさせていただきます。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。



新年のご挨拶

こくみん共済coop 岡山推進本部
本部長 原田 茂

新年あけましておめでとうございます。

皆さまにおかれましては、ご家族とともに穏やかに新年を迎えられたこととお慶び申し上げますとともに、こくみん共済coopの諸活動に対するご支援・ご協力に心より御礼申し上げます。

こくみん共済coopは、お役立ち発想と共創活動にデジタルを取り入れた「新しいたすけあい」の創造・実践に向けて、新たな組合員サービス「こくみん共済coop公式アプリ」「こくみんLifeサポート」の提供を開始しました。

引き続き、労福協と連携をしながらこくみん共済coopの原点（理念）である「みんなでたすけあい、豊かで安心できる社会づくり」の実現に向けて、役職員一丸となって邁進してまいります。

特に本年は、火災共済誕生から70年を迎え、制度改定も予定しています。

火災共済事業からスタートした当会の使命として、「防災・減災の啓発」「無保障者の解消」「組合員の保障の最適化」にも取り組んでまいります。

皆さまの益々のご健勝とご活躍を心よりお祈り申し上げ、念頭のご挨拶とさせていただきます。



新年のご挨拶

岡山県生活協同組合連合会
会長理事 平田 昌三

新年あけましておめでとうございます。

皆さまにおかれましては、日頃より生協の活動にご支援ご協力を賜り心より御礼申し上げます。

ウクライナや、パレスチナガザ地区での戦争、米中の対立の深まりなど平和や経済の安定を脅かす動きがやまない中、エネルギー、食料をはじめとした物価高騰で日々のくらしは厳しさを増しています。コロナ禍で加速した少子高齢化や格差拡大、頻発する異常気象や自然災害などくらしと地域の課題解決は待ったなしの状況です。

そのような中、生協では購買や医療、福祉、共済などくらしを支える事業を担い、地域に根差した助け合いの組織として役割を果たせるよう、様々な活動をすすめています。誰一人取り残さない、安心してくらし続けられる地域社会の実現に向けて、行政や諸団体とのネットワークをより豊かなものにしながら、連携して取り組みをすすめて参る所存です。皆さまにも変わらぬご指導ご支援を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

皆さまのご多幸とご繁栄を心よりお祈り申し上げます。

本年もどうぞよろしくお願いいたします。

2023年度臨時社員総会を開催

2023年12月8日に臨時社員総会をピュアリティまきび（岡山市）において、招集社員数14名に対して11名の出席（委任状3名）を得て「役員補充選任」を議案として開催しました。

これに先立ち第2回役員選考委員会にて「役員補充選任」を行うことを決定し、理事5名監事1名の方が立候補されました。

臨時社員総会は森信之会長挨拶の後に議事に入り、第1号議案「役員補充選任」については、役員選考委員会の大本敏文委員長より選考経過ならびに選考結果についてご報告いただき、候補者の提案を行いました。

提案については満場一致で決議され理事5名監事1名の方が選任されました。

その後の第4回理事会の互選により副会長に原田茂氏が就任することになりました。

なお、今回選任された理事5名監事1名の方の任期は、2024年度第12回定時社員総会までの任期となります。



森信之会長 挨拶

▶ 臨時社員総会で新たに就任された理事・監事の皆さん ◀



原田 茂 副会長
(こくみん共済coop岡山推進本部)



小橋 政次 理事
(連合岡山)



市川 智弘 理事
(連合岡山)



長谷川 大治 理事
(岡山地区労福協)



小藤 雅弥 理事
(新見地区労福協)



小森 智子 監事
(中国労働金庫)

▶ 臨時社員総会で退任された理事・監事の皆さん ◀

二宮 卓志さん (こくみん共済coop岡山推進本部)	板 茂雄さん (連合岡山)
宮原 俊友さん (連合岡山)	増原 誠さん (岡山地区労福協)
豊田 知志さん (新見地区労福協)	黒川 智生さん (中国労働金庫)

長年にわたり理事・監事を務めていただきありがとうございました。

西部労福協「第8期理念・歴史・リーダー養成講座」

本講座は、21世紀社会に対応する新しい労働者福祉運動の構築にむけて、労働運動・労働者福祉運動の理念・歴史の伝承者（講師・リーダー）として、職場・地域で労働者福祉運動の新たな創造を担うリーダーの育成を図ることを目的に開催しています。

開催日／2023年8月4日（金）～5日（土）
場 所／岡山県岡山市「ピュアリティまきび」
（参加者：39名）

内 容

1. 「競争か連帯か」戦後労働運動と労働者自主福祉運動の理念と歴史を振り返る
講師：中央労福協
講師団講師 高橋 均氏
2. 労福協の2030年ビジョンについて
講師：中央労福協
遠藤孝一 事務局次長
3. 分散会 若い世代の発想による、労働者福祉事業の今後の取り組みについて
ファシリテーター：岡山県労福協 有元純一 事務局次長



西部労福協「島根原子力発電所視察」

私達の暮らしと密接な関係にある原子力発電所を視察し、原子力発電におけるメカニズムや安全性を正しく理解するために視察しました。

開催日／2023年9月21日（木）～22日（金）
場 所／島根原子力発電所
出席者／中央労福協（遠藤事務局次長）
および各県労福協役員（21名）



西部労福協「第41回研究集会」

本研究集会は、「支え合い・助け合いで持続可能な地域共生社会を！」をテーマとして開催しました。

開催日／2023年11月9日（木）14:00～10日（金）
場 所／徳島県 徳島グランヴィリオホテル（参加者：計72名）

- （1日目）講演Ⅰ 「防災意識と災害ボランティア活動の重要性について」講師：有元 純一 氏
NPO法人Vネットおかやま理事長（兼）岡山県労福協 事務局次長
講演Ⅱ 「賀川豊彦と連帯社会～分断を乗り越える」 講師：伊丹謙太郎 氏
法政大学大学院 公共政策研究科教授（兼）賀川豊彦学校長
- （2日目）見 学 「鳴門市 賀川豊彦記念館」（参加者：計46名）



森信之会長 開会の挨拶



研修風景

「岡山県労福協」役員学習会

2020年度より、第2回理事会の後、「一般社団法人の役員の使命と責任」や「諸活動に役立つ知識」を得るために学習会を開催しています。今年度は「リーダーシップ」をテーマに開催しました。

開催日／2023年9月27日 15:10～16:10

対象／岡山県労福協 理事・監事
+労働福祉事業会館内職員

内容／「リーダーシップについて」

講師／高田さゆり 氏（岡山シーガルズ株式会社 取締役）
丸山 亜季 氏（元岡山シーガルズ 副キャプテン）

（地域貢献活動）

シーガルズは地域活性化につながる自治体や地域住民との取り組みに積極的に携わり、地域密着型のクラブチームとして様々な地域貢献活動を行っています。



高田さゆり 氏 丸山 亜季 氏

「岡山県労福協」研修会

中央労福協「2023 全国福祉強化キャンペーン」の一環として『労働者の可処分所得の増加に向けて』をテーマに開催しました。

開催日／2023年10月21日（土）13:00～15:30

開催場所／労働福祉事業会館5階大会議室

参加対象／各地区労福協加盟の若手（新任）組合役員（総出席者数 53名）

講演Ⅰ 「知らなきゃ損！ 共済利用で使えるお金を増やそう」

講師：(株)F Pユニオン Labo 代表取締役 宮越 肇 氏

講演Ⅱ 「知って得する！ 資産形成について」

講師：中国労働金庫業務統括部業務課 調査役 高木 英子 氏



講師：宮越 肇 氏



研修風景



講師：高木 英子 氏

「岡山県労福協」高校生のための出前講座

2004年度より、社会に巣立つ若者たちが『働くことの意識を確認し、同時に社会人・消費者として知っておくべき基礎知識を身につける』ことを目的として開催しています。

開催日	会場	内容	人数
2023.11.17	井原市立高校	消費者講座	20名
2023.11.17	県) 倉敷鷺羽高校	※1回目：消費者講座	105名
2023.12.01	県) 倉敷鷺羽高校	※2回目：ワークルール講座	140名
2023.12.19	県) 倉敷商業高校	消費者講座	314名



倉敷鷺羽高校のみなさん



川崎講師



平本講師

生活応援基金（岡山県内の子ども食堂への支援）

- ① 11月21日、岡山県社会福祉協議会の紹介により「一般社団法人岡山こども食堂支援センター」に20万円を寄贈。

当団体について、岡山県社会福祉協議会より以下の説明がありました。

子ども食堂等のこどもの居場所の運営者や弁護士、司法書士や社会福祉士など、子育て世帯の支援に携わる団体や専門家の支援者によるネットワークです。

子どもの居場所づくりに必要な情報を提供するセミナーの開催、子ども食堂の運営をサポートする中間支援（運営者同士の交流、寄付や寄贈の分配・情報提供）、啓発活動（県内こどもの居場所マップづくり等）を行っています。

交流会やフードライブ活動等では、中心的に活動されている団体が核となり、県東部、県西部、県北部の3圏域で地域内のニーズに合わせて行われています。

労福協としては、県下全域に亘って活動していることから支援先にふさわしいと判断しました。資金使途については、当団体がこども食堂から物資の希望を募り購入後に分配します。



直島克樹氏（中央）川崎医療福祉大学にて



贈呈式 森信之会長 直島克樹代表

- ② 11月29日、連合岡山の要請により食料品10万円相当を「特定非営利活動法人AMD A」を通じて、県下の子ども食堂に寄贈。

特定非営利活動法人AMD Aは、大規模災害や紛争など国内外を問わず、医療支援活動をはじめとする様々な人道支援活動を行っています。そのひとつとして「AMD A子ども食堂支援プラットフォーム」を設立し、貧困や複雑な事情を抱える子供たちの居場所づくりとして子ども食堂支援に取り組んでいます。

連合岡山では、組合活動の根幹である「支えあい・助け合い」の一環として「AMD A子ども食堂支援プラットフォーム」に対する支援に取り組むこととしており、県労福協へも支援物資の持ち込み要請を受けました。支援物資は、連合岡山を通じて希望を確認し次の物資をおかやまコープより購入しました。

購入物資	購入個数	単価（通常単価）	購入価格（消費税込み）
さばの缶詰	432缶	230円（258円）	107,308円



岡山県労福協 森会長 挨拶



こども食堂・連合岡山と共に

中国労働金庫岡山支店ご紹介

岡山市北区津島西坂1-4-18（労働福祉事業会館1階）



中国労働金庫は、おかげさまで昨年統合20周年を迎えました。
岡山支店では、今まで支えてくださった多くのみなさまに感謝の気持ちを込めて、さまざまなイベントを企画・開催しました。

今年も『対面』による『人』と『人』の繋がりを大切に、会員・組合員・組合員のご家族のみなさまの期待に応えて『お役立ち』することを「めざす姿」としてくろうきん運動を展開していきます。

今後ともくろうきん運動の推進にご協力よろしくお願いいたします。



「家族みんなでおいも堀り」を開催しました。多くの組合員のみなさま・組合員のご家族のみなさまにご参加いただきました。

天候にも恵まれ、笑顔いっぱいでおいも堀りをする事ができました。



「アスゼミ#岡山シーガルス」を岡山地区労福協と共催しました。

岡山シーガルズの選手のみなさんと一緒にバレーボールを楽しみました。



「家計の見直し運動」を実施しています。

ぜひ、お気軽にご相談くださいませ。

岡山支店職員一同、みなさまのご来店を心よりお待ちしております。

中国労働金庫岡山支店
支店長 小森 智子



明けましておめでとうございます

旧年中は格別の御厚情を賜り、厚く御礼を申し上げます。
皆さまのご健勝と益々のご発展を心よりお祈り申し上げますとともに、
本年も変わらずご愛顧を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

安心の保障と生活応援であなたのくらしを支える

NEW

こくみん Life サポート



公式キャラクター
ビットくん



一人一人に寄り添った最適な保障設計をサポート

保障設計サポート



組合員特典価格等でもしもの事前・事後や生活全般をサポート

生活設計サポート

Androidの方は
こちら



iPhoneの方は
こちら



各アプリストアで
こくみん共済 coop
と検索!

アプリをインストールし、
アイコンをタップ



▲こくみん共済 coop
公式アプリアイコン

マイページ登録後、
IDとパスワードでログイン



※公式アプリのご利用には
マイページの登録が必要です。

ログイン
完了



7才の交通安全プロジェクト

<https://www.zenrosai.coop/anshin/7pj/>

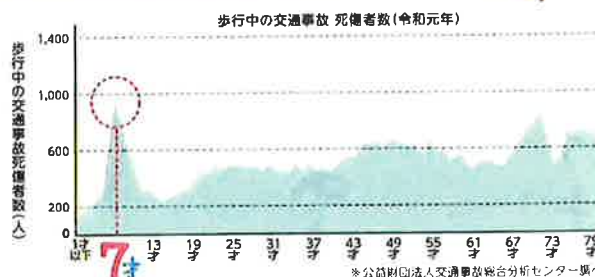


詳しくは
こちら

未来ある子どもたちを交通事故から守りたい

小学生になり友達も増え、行動範囲もぐっと広がる7才。
しかし、大人に比べて目線が低く、まだ注意力も十分に育まれて
いない7才の子どもたちは、他の年齢に比べて突出して交通事故
に遭いやすいというデータがあります。(※右図参照)

私たちこくみん共済 coop は、「未来ある子どもたちを交通事故から
守りたい」という思いから、みんなで子どもたちを交通事故から
守っていく「7才の交通安全プロジェクト」に取り組んでいます。



横断旗寄贈の取り組み

カーライフを応援する、贈れる価値
マイカー共済
自動車総合補償共済

こくみん共済 coop は「7才の交通安全プロジェクト」の取り組みのひとつとして、マイカー共済のお見積もり1件につき横断旗1本を全国の児童館をはじめ、小学校、交通安全協会等へ寄贈してきました。あなたもぜひ、この取り組みにご協力ください。



たすけあいから生まれた保障の生協です。

「こくみん共済 coop」は営利を目的としない保障の生協として共済事業を営み、相互扶助の精神にもとづき、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしに貢献することを目的としています。この趣旨に賛同いただき、出資金を払い込んで居住地または勤務地の共済生協の組合員となることで各種共済制度をご利用いただけます。



岡山推進本部 岡山市駅元町 6-26

こくみん共済

全国労働者共済生活協同組合連合会 **coop**
岡山県労働者共済生活協同組合

3323Z016 こくみん共済 NEWS

ろうきんイメージモデル
高梨 臨

あけまして

おめでとぅござります

本年もよろしくお願い申し上げます。

二〇二四年 元旦

とことん購きたい、あなたの想い
R 中国ろうきん